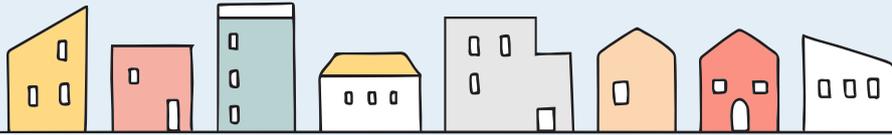


人と地域の

ウェルビーイングの実現

～みんながつながり支え合う安心のまち～

第5次大阪狭山市地域福祉計画
大阪狭山市地域福祉活動計画



問い合わせ 福祉政策グループ ☎360-4043

社会が少子高齢化や核家族化、ひとり暮らし世帯の増加といった変化を迎える中で、個人の価値観やライフスタイルが多様化し、家族や地域のつながりが薄れてきています。その結果、社会的孤立、経済的困窮、虐待、ひきこもり、子育て不安などの地域の生活課題が深刻で複雑になっています。

こうした背景の中で、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会をめざし、だれもが尊重し合い、支え合える地域共生社会を実現するため、市と社会福祉協議会が連携し「第5次大阪狭山市地域福祉計画・大阪狭山市地域福祉活動計画」を一体的に策定しました。



▲詳しくはこちら

市がめざす姿を実現するための3つの基本目標

基本目標1

地域で支え、助け合うつながりのあるまち

住民同士が顔見知りになり、あいさつや声かけを通して、日ごろからつながり合える地域をめざします。互いに助け合う気持ちを大切にしながら、子どもから高齢者まで多くの人々が地域活動に参加できるまちをつくりまします。



▲ボランティアの養成



▲地域清掃

基本目標2

必要な支援が届き、サービスが利用できるまち

必要な支援やサービスを利用でき、困ったときに相談できる体制を整え、複雑な課題にも対応できるようにします。また、一人ひとりの権利を守りながら、だれもが安心して暮らせるまちをつくりまします。



▲各種相談機能の充実

地域包括支援センター
社会福祉協議会
保健センター
など

基本目標3

だれもが安全・安心に暮らせるまち

災害や犯罪に強いまちづくりを進め、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちをめざします。道路や公園など生活環境を整え、すべての人が安全で快適に過ごせるまちをつくりまします。



▲災害ボランティア研修会



▲防災フェスタ

そろそろ

ウェルビーイングって？

英語のWell(よい)+Being(状態)を組み合わせた言葉で、身体的・精神的・社会的に良い状態にあることを意味します。

《人のウェルビーイング》●一人ひとりが健康で安心して暮らせる ●心が安定して前向きに過ごせる

●自分らしく生きがいを持てる

《地域のウェルビーイング》●人と人がつながり、孤立しない ●尊重し合い、支え合える環境がある

●困ったときに対応してもらえる安心感がある

地区の福祉活動について

日常生活圏ごとに9つの地区福祉委員会が設置され、それぞれの地区で見守りや声かけ訪問活動、居場所づくり、多世代交流事業など、それぞれの地区の実情に応じた特色ある活動を行っています。

狭山地区福祉委員会 【地域清掃】

自分たちが住む地域をきれいにし、地域への愛着を育むために、住民同士の交流も兼ねて清掃活動を実施しています。



南第二地区福祉委員会 【大野台3丁目支部のサロン活動】

地域の福祉委員が中心となり、高齢者が安心して地域で暮らせるよう、交流できる居場所づくりを行っています。



社会福祉協議会の地区担当職員からのメッセージ

だれもが安心して暮らせるまちに向けて、地域に根ざした取り組みを住民の皆さんと共に推進していきたいと思えます！



直近の イベント情報！

地区ごとに様々な催しを開催します！気軽に参加してください。

- 【ふれあいスポーツ大会(東地区福祉委員会主催)】
とき 11月1日(土)午後1時から(予定) ところ 北小学校
- 【西池ふれあいフェスタ(西池地区福祉委員会主催)】
とき 11月23日(祝)午後1時30分から
ところ 池尻第8公園



一人ひとりができること



地域の人とあいさつやコミュニケーションをとる



地域のイベントや集まりに参加してみる



身近に困っている人がいたら相談窓口を紹介する



避難所や災害時の支援体制を確認する

相談できるところを知っておこう

障がい者・児の相談支援機関

基幹相談支援センター ☎365-1144



生活困窮者(生活・仕事)の相談支援機関

生活サポートセンター ☎368-9955

高齢者の相談支援機関

地域包括支援センター ☎368-9922

ニュータウンサテライト ☎366-5566



子ども子育ての相談支援機関

ぽっぽえん ☎360-0022

UPっぷ(子育て交流ひろば) ☎360-4320

こども家庭センター ☎349-8016

保健センター ☎367-1300



相談窓口がわからない悩み

社会福祉協議会

(コミュニティソーシャルワーカー) ☎367-1761



地域福祉計画は、行政だけでなく、大人も子どもも地域に住んでいる人みんなと一緒に取り組んでいく計画です。

だれもが自分にできることを、自分のできる範囲で取り組むことが大切です。市民一人ひとりが幸せや生きがいを感じるとともに、人々がつながり、助け合うことで、地域全体が「安心」「幸せ」「豊かさ」を実現できるまちをめざしましょう！

